

東日本大震災・津波から5年7ヶ月 現状と課題について（岩手）

1. 未曾有の大災害

死者 5132 名（災害関連死 460 名含む）、行方不明者 1123 名、家屋の倒壊 26075 棟

2. 被災者の状況（2016/9/30 現在）

応急仮設住宅 6012 戸に 12656 人、みなし仮設（民間賃貸・雇用促進など）1474 戸に 3866 人あわせて 16522 人が現在も避難生活（ピーク時の 41.9%）

災害公営住宅は 3317 戸に 6257 人が入居。建設予定戸数は 5771 戸（完成 67.1%）

2016 年度末 5013 戸完成予定

応急仮設住宅 13984 戸の入居率は 48.3% 解体・用途廃止済み 1547 戸

追加で内陸部への災害公営住宅建設は、盛岡市など 6 市町に 291 戸を建設予定（県）

復興まちづくり（面整備）は、宅地等供給予定 7,863 区画のうち、2,385 区画（30%）の完成に留まる（2016 年 3 月末時点）

3. 災害義援金、被災者生活再建支援金、災害弔慰金

災害義援金

死亡 178 万円/人 全壊 178 万円/戸 半壊 110.1 万円/戸 第 1 次～3 次配分
96514 件 524 億 2020 万 5 千円

被災者生活再建支援金

基礎支援金 23066 件 加算支援金 11418 件（基礎支援金に対する支給率 49.5%）
うち建設購入 11418 件
補修 2915 件
賃貸 685 件

災害弔慰金

死亡 生計維持者 500 万円 その他 1 人 250 万円 5623 件 170 億 1125 万円

4. 岩手県から他の都道府県に移動した被災者数

・北海道から沖縄まで 39 都道府県に 1476 人 ・宮城・福島→岩手に移動 1194 人

5. 生業の再生（県復興局・いわて復興レポート 2016）

8 割方の事業者は再建したが、震災前の売り上げ回復は建設業が 8 割超、水産加工 4 割、卸売小売業 3 割と業種によって事業再開や業績回復に差がある。

6. 県民の復興に関する意識調査

県全体の復旧・復興について 進んでいる・やや進んでいる 25.1%（前年比+4.4）
遅れている・やや遅れている 46.7%（前年比△7.3%）

居住する市町村の復旧・復興について

進んでいる 沿岸北部 49.9% 沿岸南部 29.4%

7. 課題

住宅再建では、再建方法を決めかねている人への支援・相談体制が必要
災害公営住宅や高台団地移転へのバス運行の整備が必要

被災者支援総合交付金を活用して、応急仮設住宅、災害公営住宅等での見守り活動、健康維持・増進、生きがいつくりなどの支援、新たなコミュニティ形成支援が必要
被災した3県立病院のうち、県立大槌、県立山田病院が新築開院した。医師や看護師などの人材確保と救急体制の強化が求められる。

教育・文化面は、「いわての復興教育」「乳児児童生徒のこころのサポート」の推進
被災地での労働者確保対策・安定的な雇用創出のため「事業復興型雇用創出事業」の活用

中心市街地の再建計画＝まちづくり計画の促進と事業者への支援が必要

8. 台風10号による被害状況（10/14現在）

住家 全壊 380戸 半壊 2137戸 一部損壊 464戸 床上 132戸 床下 956戸＝4069戸

死者 20名 久慈1 岩泉18 東京1 行方不明者3名

避難者数 避難所9カ所に251人（岩泉222人、田野畑村29人）

災害救助法 県内12市町村

激甚災害（本激）と宮古市・久慈市・岩泉町に激甚災害（局激）指定された。

被害総額 1456億3498万円 土木関係2401カ所842.4億円、農林水産313.7億円
医療・社会福祉施設92件11.4億円、商工・観光施設1907件242.8億円
教育施設88件2.4億円、水道・衛生72件23.2億円、情報通信19.6億円
ほかに自然公園の展望台や三陸鉄道の法面、設備、合庁施設などに被害。

国の被災者生活再建支援法による支援金のほかに、

県・市町村の独自支援策として

宮古市 上下水道料金減免 9月分（8月使用分）、10月分（9月使用分）

全壊・大規模半壊は全額免除 床上・床下浸水は基本料金のみ請求
災害救助法による住宅の応急修理への上乗せ支援

57万6千円 ＋ 市独自22万4千円上乗せ ＝ 80万円

被災者すまいの再建促進事業

台風10号災害で被災者生活再建支援法による基礎支援金を受給している世帯
で市内に自宅を建設又は購入するために加算支援金を受給している世帯を対象

市からの補助限度額 複数世帯200万円・単数世帯150万円

久慈市 上下水道料金減免 9月分（8月使用分）、10月分（9月使用分）

全壊・大規模半壊は全額免除 半壊及び一部損壊は基本料金のみ徴収

岩泉町 町税等の納入期限延長

尿尿くみ取り料金無料

岩手県 半壊20万円 床上浸水5万円の支援

地域なりわい再生緊急対策交付金10億9500万円

（宮古・久慈・岩泉の中小企業・商店街・観光施設の復旧・復興事業支援）

費用の2分の1を県と市町が折半で補助、卸・小売業で限度額200万円

など、補正予算702億4千9百万円（一般会計9月補正予算）